

代表者 三任ス、ト意見ノ協定ヲ為スコト

口、安治川、水津川沿岸ヨリ築港遊園地ニ至ル運動ヲ取与ル

ハ、軟水職工ノ復讐者ヲ復讐場外他要路ニ遊一運動職工ノ阻

止ヲ図ルレトスルコト

等ヲ多味シ要スルニ近未職工間結束輸送線ノ傾アルヲ以テ之カ
防衛策ニ出テスモノ、如シ忠職工側家計上ノ内紛之ヲ緩和スル策ト
シテ当地今再長吉平ノ斡旋ニ依リ罷業者中組合員ニ對シ申上ニ
志ニ日用品全部ヲ購買組合共益社ヨリ原價ニテ倉庫賣入ル
交渉ヲ遂ゲ此旨名所ニ據テマ属シタリ

造船工組合各支部、幹事員ノ重ナルモノ此日午後六時南本新
及朝日便生部ノ両部執業ヲ移所ニ移シ長吉平密議ヲ凝セルカ其ノ協
議内容ハ此際同志ノ結束ヲ鞏固シ一面復讐々工ノ阻止ニ努ムル
コト並ニ復讐者ヲ一掃スルコト云々再長吉平ヲ救済スル度足ル傾度ナリ

又以テ更ニ全権委トシテ出資備付セ、杉林、田久、長岡、留吉ノ三名ヲ推挙
シ本會決議ニ関スル一切ノ商議ニ出ラシムルコト共ニ協定セルモノ、如
シ

六月十四日

十四日協調會出席理由ヨリ、加賀川豊彦、木村鏡吉其他友愛会系統友
誼團體代表者三四名及実行委員代表等當七、杉林、田久、永
岡留吉等ト會見シ在リ修正案ヲ協議セリ

一 工場以テ従テスル労働者ヲ以テ組織スル組合ヲ交渉團體ト
シテ之ヲ認め構断組合ノ支部タル組合ニ全権ニ之ヲ委託ス
ル

二 右交渉ノ方法ハ工場委員制度ニ依リ但シ工場委員制度ノ組
織内容及方針ニ就テハ別ニ之ヲ定ム

三 三ヶ月ノ解雇セザルコト但シ今更ニ条件ニ関シ法令ニ觸ルモノ